

あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター

住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1

愛知県東大手庁舎 1 階

TEL：052-954-6722

FAX：052-954-6993



《コロナ禍の生活の一コマ》



👉 舩館陽子さん(名古屋市)の家にやって

きた子猫のマイケル

👉 似内成子さん(蒲郡市)が制作中のパッチワークの大作

【注意】マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクを着けると息苦しさを感じやすくなり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



熱中症を防ぐために

マスクをはずしましょう

ウイルス
感染対策は
忘れずに！



屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

…………… (マスク着用時は) ……………



激しい運動は避けましょう

のどが乾いていなくても
こまめに水分補給をしましょう



気温・湿度が高い時は
特に注意しましょう

← 熱中症予防行動のリーフレット
より一部引用〔令和2年度厚生
労働省・環境省〕



《もくじ》

- P1. コロナ禍生活の写真、熱中症予防
- P2. 紙上トーク
- P3. 愛知県相談会情報、奨学金情報等
- P4. 【新型コロナウイルス感染症対策サイト】、イベント情報ほか、編集後記

紙 上 トーク

春からの新型コロナウイルス禍の生活は、大雨の梅雨から夏へと向かっては収束せず、何時好転するのか先が見えません。そんな中、避難されている皆さんの仕事への影響はどうか、どのような生活状況なのかを電話でお尋ねしました。今回の「紙上トーク」には、インディアンこと吉田拓也さん（小牧市）、井川景子さん（名古屋市）、尾子富夫さん（名古屋市）にご登場いただきました。（あおぞら編集委員）

◎吉田拓也さん(イベント関係)

今、仕事で岐阜のキャンプ場に来ているのですが、このところ各地でのイベントがほとんどなくなり、私のインディアン・ティピー(下の写真)を使った仕事も大変厳しい状態となりました。自分一人の自営業なので、社員がいるところに比べると気が楽ですが、持続化給付金などで何とかしのいでいるところです。



家族は、妻の体調もよくなり、元気で過ごしています。子どもたちも11才(長男)、3才(長女)と大きくなって、一番下の子も1才になりました。

自分の性格からも落ち込んでいってしまうかもしれないし、来年も同じ状況というわけにはいかないの、来年に向けて何か新しいアイディアで仕事に取り組みようと考えています。



◎井川景子さん(美容室勤務)

夫婦、子どもたち共々変わりなく暮らしています。子どもたちは中学2年、小学4年と成長して、それぞれ元気に学校へ通っています。

仕事が、人と接触の多い美容室の勤務なので、

マスクや手の消毒のほかフェースシールドをしたりしましたが、暑くて大変でした。

今は地元への帰省は我慢ですね。どこへも出かけないで子どもたちと関わりながら、日々を暮らすことで精いっぱい、というところです。

◎尾子富夫さん(長老派教会牧師)

毎日の生活では「3密」を避け、スーパーへの買い物ぐらいしか人の集まる場所へは出かけていません。施設に入所している97才の母には、2か月間は面会できませんでしたが、3週間前からは熱を測り、マスクと手の消毒を行って、施設2階の自室から降りてきて、1階のスペースで家族と面会できるようになりました。

自分の教会では、1部・2部制に分けて集まり、牧師はアクリル板を使用して話をしました。人が集まりクラスターが発生してはいけないので、リモートでの集まりや会議を行ってきました。本来は人と人が会話を分かち合い、楽しい時間を過ごすのですが、新型コロナウイルス感染予防のためそれができず、人間関係が希薄になるのがつらいですね。人は本来社会的な動物で、人と会ったり悩みを聞いたりすることは大切な事なのですが。

このところは以前よりは時間の余裕ができるようになったので、福島支援や社会的な活動に関わりたいと思っています。

岩手県・宮城県気軽にお茶飲み交流会の『メッセージ集』ができました！

今は新型コロナウイルス感染防止のため、各地での交流会ができません。そこで、この交流会に参加される常連さんにメッセージを寄せていただき、パンフレットにしました。お互いの様子がわかり、励まし合ったり和んだり。当事者の方にはもとよりボランティアなど関係者にもお届けしました。



【愛知県相談会情報】

【あいち雇用労働まると相談会】



新型コロナウイルス感染症により、解雇や雇止めなど様々な問題が生じています。愛知県では、県内の事業者及び労働者の方を対象に、経営、雇用、労働、生活(住居・資金)に関する「あいち雇用労働まると相談会」が下記のように開催され、専門の相談員が対応します。また、外国人の方も多文化ソーシャルワーカー等が相談に応じます。一部を除き予約不要、相談は無料です(※相談は1回当たり50分以内、人数は2名まで)。

→<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rodofukushi/marugotosoudankai.html>

【問合せ先】 愛知県労働局 労働福祉課 企画・勤労福祉グループ ダイヤルイン：052-954-6899

【尾張地域】 開催日：7/28(火)、8/5(水)、9/2(水)

時間：10：00～16：00

会場：愛知県産業労働センター(ウインクあいち)6・11・12階 名古屋市中村区名駅 4-4-38

【三河地域】 開催日/会場：8/24(月) 愛知県西三河県民事務所 10階大会議室 岡崎市明大寺本町 1-4
9/14(月) 豊橋商工会議所 406、407 会議室 豊橋市花田町字石塚 42-1
9/30(水) 刈谷市産業振興センター3・5階会議室 刈谷市相生町 1-1-6

時間：10：00～16：00

【生活を支えるための支援のご案内】

【厚生労働省HP 7/16更新】より紹介

経済面での影響を支援する施策がまとめられたリーフレットが公表されています。
子育て世帯への臨時特別給付金、緊急小口資金・総合支援資金、社会保険料の猶予等
リーフレット参照→<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000622924.pdf>



【学びの支援・奨学金】

【日本学生支援機構 HP】 新型コロナウイルス感染症に係る影響を受けて家計が急変した方への支援
予期できない事由により家計が急変し、急変後の収入状況が住民税情報に反映される前に緊急に支援の必要がある場合には、急変後の所得の見込みにより要件を満たすことが確認されれば給付奨学金の支援対象となります。 ※すでに大学等に在学している人が対象です。詳細は、在学している学校にお問い合わせください。

→https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/kakei_kyuhen/coronavirus.html



【文部科学省 HP】 「学びの継続」のための『学生支援緊急給付金』～ 学びの継続給付金 ～

新型コロナウイルス感染症拡大による影響で、世帯収入の激減、アルバイト収入の激減・中止等学生生活にも経済的な影響が顕著となってきています。家庭から自立してアルバイト収入により学費等を賄っている学生等で、今回の新型コロナウイルス感染症拡大の影響で当該アルバイト収入が大幅減少等することにより、大学等での修学の継続が困難になっている学生が対象の学びの継続給付金が創設されています。

国公立大学(大学院含む)・短大・高専・専門学校の学生で、最終的には、大学側が学生の自己申告状況等に基づき総合的に支援対象の判断を行う、とされています。

→https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/mext_00686.html



新型コロナウイルス感染症に関する各種相談窓口について

新型コロナウイルス感染症に関する「県民相談総合窓口(コールセンター)」を6月30日で終了し、各担当窓口で引き続き相談に対応します。

○新型コロナウイルス感染症が心配なときの看護師による一般相談窓口(健康相談)

感染症対策局感染症対策課 感染症グループ (9時～17時 土日祝日も実施)

Tel:052-954-6272 Eメール kansen-taisaku@pref.aichi.lg.jp

○相談窓口が分からない方への総合案内 (各所 平日9時～17時15分)

愛知県県民相談・情報センター Tel:052-962-5100

西三河県民相談室 Tel:0564-27-0800

東三河県民相談室 Tel:0532-52-7337

* 最新情報は愛知県 HP をご覧ください→ <https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/>



☆ イベント情報 ☆

開催日	イベント名	内容(主催など)	会場
8月9日(日) 11:00～11:40	オンライン・あおぞら カフェ	～熱中症対策～子どもと作ろう！ ハーブドリンク(マロウ・カルピス)	愛知県被災者支援 センターほか各所
10月17日(土) 11:00～16:00	ふくしま交流会	甲状腺エコー検診&交流会(予定) 主催:ふくしま交流会実行委員会	コープあいち 豊橋生協会館

<オンライン・ハーブ講座>「ハーブティンクシャー」その後

6/14のオンライン・ハーブ講座(「あおぞら」6月号 P3 でも掲載)で作成した「ハーブティンクシャー」が1ヶ月を経過し、そろそろ完成している頃。それを茶こし等でろ過して、なるべく光を通さないガラス製密閉保存容器に移し替えましょう。さらに除菌スプレー容器に小分けしてご利用ください。



またのどが痛い時の飲用には、乾燥タイムを2倍濃度で浸出したハーブティーにしてお試してください。うがい用には、コップに1～2滴落として使うとよいでしょう。

《編集後記》

・「カナさんレシピの酵母パン完成で～す」時間をかけて、さらに時間をかけて、気長～に。酵母がうまくできずに何回か失敗し、ようやく出来上がったので、実にかワユ～イやつです。いつも作っているイーストのパンよりも「味に深みがあって美味しい!」と夫が言いました。(T.S)



・ハーブを数種類育てているが、簡単ではない。種蒔きすると発芽率が低い。移植してもなかなか育たない。水やりも種類によって違う。高温を嫌うものもある。でも香りに癒され粘って育てている。(T.K)